

試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないでください。

# 平成30年度 第3回しらかわ検定

## 2級 問題冊子

(問題数50問 試験時間50分)

### 注意事項

- 1 試験中は受験票、筆記用具、時計（通信機能のないもの）以外は全てかばん等にしまってください。
- 2 携帯電話はマナーモードにするか、電源をお切りください。
- 3 問題冊子は、22ページあります。印刷が不鮮明であったり、ページが不足していたりする場合や、解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて係員にお知らせください。ただし、問題に関する質問にはお答えできません。
- 4 解答は、解答用紙の1から4の数字のうち、正答と思われる番号一つに丸を付けてください。

例えば【第1問】に対して「1」と解答する場合は、次の（例）のように解答用紙に丸を付けてください。

（例）

第1問	①	2	3	4
-----	---	---	---	---

- 5 解答用紙に正しく丸が付けられていない場合や二つ以上に丸が付いている場合は、不正解とします。
- 6 不正行為を行った場合は、その時点で受験を取りやめ退室していただきます。
- 7 不明な点がある場合や、体調不良やトイレでやむを得ず席を立つ場合は、手を挙げて係員にお知らせください。



【第1問】

白河市内において確認できる旧石器時代の遺跡はどれですか。

- ① 町屋遺跡 まちやいせき                      ② 一里段A遺跡 いちりだん いせき  
③ 南堀切遺跡 みなみほりきりいせき                      ④ 滝ノ森B遺跡 たきのもり いせき

【第2問】

しもくろかわいせき  
下黒川遺跡について、正しいものはどれですか。

- ① 白坂地区を流れる黒川の河岸段丘上に位置する しらさか                      くるかわ                      かがんだんきゅう  
② 土器は全く出土していない どき                      しゅつど  
③ 金銅製馬具が出土した こんどうせいばぐ  
④ 出土した地層から、およそ2万年前ごろのものと考えられている ちそう

【第3問】

てんのうやまいせき  
天王山遺跡について、間違っているものはどれですか。

- ① 藤田定市氏が発掘に携わった ふじたさだいち                      はくくつ                      たずさ  
② 久田野地区の丘陵頂上部に位置する遺跡である くたの                      きゅうりょう  
③ 天王山遺跡出土土器は福島県の重要文化財に指定されている てんのうやまいせきしゅつどどき                      ふくしまけん                      ぶんかざい  
④ 出土した土器群が東北地方全域における弥生時代前期の土器 ぐん                      とうほく                      ぜんいき                      やよい  
編年の基準資料となっている へんねん                      きじゅんしりょう

【第4問】

下の文章の（ ）内に当てはまるものはどれですか。

白河市内の古墳こふんの多くは（ ）である。

① 方墳ほうふん

② 前方後円墳ぜんぽうこうえんふん

③ 円墳えんふん

④ 上円下方墳じょうえんかほうふん

【第5問】

白河市内の古墳時代こふんの遺跡いせきについて、正しいものはどれですか。

① 筑内古墳群ぎるうちこふんぐんは国指定史跡しせきである

② 福島県文化財センター白河館しらかわかん（まほろん）の敷地しきちの造成ぞうせい中に

古墳時代前期こふんの古墳こふんが発見された

③ 建錡山祭祀遺跡たてほこやまさいしいせきは古墳時代中期こふんで東日本最大ひがしにほんとされる遺跡である

④ 野地久保古墳のじくぼこふんは舟田地区ふなだの丘陵きゅうりょうにある



【第9問】

ゆうきともみつ しらかわのしょう いじゅう しらかわゆうきけ  
結城朝光の孫で、白河荘に移住し白河結城家の初代となった人

だれ  
物は誰ですか。

- ゆうきむねひろ      ゆうきともひろ      ゆうきまさとも      ゆうきすけひろ  
①結城宗広      ②結城朝広      ③結城政朝      ④結城祐広

【第10問】

しらかわゆうきけ  
白河結城家について、正しいものはどれですか。

- しらかわゆうきけ    せんぞ    げんざい    あきたけん    ぶし    あきたゆうきけ  
①白河結城家の先祖は現在の秋田県の有力武士であった秋田結城家  
である
- かまくら    せんごく    おさ  
②鎌倉時代から戦国時代まで、約400年にわたり白河の地を治め  
た
- ゆうきちかとも    きよじょう    こみねじょう    しらかわじょう    きず  
③結城親朝は居城である小峰城とは別に白川城を築いた
- しらかわゆうきけ    ゆうきともあき  
④白河結城家最後の当主は結城朝顕である

【第11問】

下の文章の ( A ) と ( B ) に当てはまるものの組み合わせはどれですか。

( A ) の500回忌を記念して天保7年(1836)に ( B )  
によって描かれた ( A ) の肖像画が関川寺に所蔵されている。

- ① A : 結城義親 (ゆうきよしちか)      B : 蒲生羅漢 (がもうらかん)
- ② A : 結城宗広 (ゆうきむねひろ)      B : 蒲生羅漢 (がもうらかん)
- ③ A : 結城義親 (ゆうきよしちか)      B : 谷文晁 (たにぶんちよう)
- ④ A : 結城宗広 (ゆうきむねひろ)      B : 谷文晁 (たにぶんちよう)

【第12問】

中世の白河の城館跡について、間違っているものはどれですか。

- ① 現在判明しているだけでも、白河市内に約50か所の城館が確認されている
- ② 現在の東地域には、南北朝時代に築城されたと考えられている城館跡が存在する
- ③ 現在の太信地域で、中世の白河の城館跡は発見されていない
- ④ 新地山館跡は石川街道を見据える要所に築かれた

【第13問】

下の文章の（ ）内に当てはまるものはどれですか。

( )は白河地域の<sup>ちいき</sup>中<sup>ちゅうせいじょうかん</sup>世城館<sup>きぼ</sup>で最大規模を有している。

- ①<sup>とみざわてあと</sup>富沢館跡      ②<sup>こうやたてあと</sup>高野館跡      ③<sup>てんのうたてあと</sup>天王館跡      ④<sup>しらかわじょうあと</sup>白川城跡

【第14問】

<sup>ちゅうせい</sup>中<sup>しんこう</sup>世白河の<sup>ましが</sup>信仰について、間違っているものはどれですか。

- ①<sup>かしまじんじゃ</sup>鹿嶋神社は<sup>しらかわゆうきけ</sup>白河結城家の<sup>うじがみ</sup>氏神として<sup>じゅうし</sup>重視された
- ②<sup>あみだまえくようとう</sup>阿弥陀前供養塔は<sup>しらかわいし</sup>白河石で造られ、<sup>つく</sup>自然石のかたちをそのまま残している
- ③<sup>ゆうきちかとも</sup>結城親朝は<sup>かしまじんじゃ</sup>鹿嶋神社に<sup>さんじゅうのとう</sup>三重塔を建てたとされている
- ④<sup>たいしんなかしんじょう</sup>大信中新城にある<sup>けんちょう</sup>建長8年<sup>ねんめいいたび</sup>銘板碑は<sup>ふくしまけん</sup>福島県内で最も古いものである ※<sup>けんちょう</sup>建長8年(1256)

【第15問】

<sup>しょうほうじ</sup>小峰寺について、正しいものはどれですか。

- ①『<sup>しらかわふどき</sup>白河風土記』には「<sup>かくべつ</sup>格別の<sup>ゆいしよ</sup>由緒がある」と記されている
- ②<sup>うままち</sup>馬町にある<sup>りんざいしゅう</sup>臨濟宗の寺院である
- ③市指定重要文化財の<sup>ぶんかざい</sup>木造<sup>もくぞう</sup>釈迦如来<sup>しゃかによらいざぞう</sup>坐像<sup>そんざい</sup>が存在する
- ④市指定重要文化財の<sup>どうぞう</sup>銅造<sup>じゅういちめん</sup>十一面<sup>かん</sup>観音<sup>のんりゅうぞう</sup>立像<sup>ほんぞん</sup>が本尊である



【第16問】

下の文章の（ A ）と（ B ）に当てはまるものの組み合わせはどれですか。

（ A ）<sup>ちいき</sup>地域には「<sup>なすの</sup>那須野が<sup>はら</sup>原の<sup>せっしょうせき</sup>殺生石」にまつわる伝説があり、

（ B ）が<sup>せっしょうせき</sup>殺生石を<sup>きょうか</sup>教化したと伝えられている。

- |                         |                              |
|-------------------------|------------------------------|
| ①A： <sup>おもてごう</sup> 表郷 | B： <sup>いっぺんしょうにん</sup> 一遍上人 |
| ②A： <sup>おもてごう</sup> 表郷 | B： <sup>げんのうおしょう</sup> 源翁和尚  |
| ③A：白河                   | B： <sup>げんのうおしょう</sup> 源翁和尚  |
| ④A：白河                   | B： <sup>いっぺんしょうにん</sup> 一遍上人 |

【第17問】

<sup>ゆうきよしちか</sup>結城義親が<sup>だてまさむね</sup>伊達政宗の家臣となったのはいつですか。

- |                               |                                |
|-------------------------------|--------------------------------|
| ① <sup>けいちょう</sup> 慶長7年（1602） | ② <sup>てんしょう</sup> 天正18年（1590） |
| ③ <sup>えいしょう</sup> 永正7年（1510） | ④ <sup>けんむ</sup> 建武2年（1335）    |

【第18問】

あいづりょう しらかわはん  
会津領時代と白河藩について、正しいものはどれですか。

- ①白河が会津領だった間の領主は上杉家のみであった
- ②白河藩の関係する三方領地替は全部で4回行われた
- ③会津領時代の小峰城代は2人体制の時もあった
- ④白河藩の歴代藩主は全て譜代大名や徳川家の一門大名（親藩）であった

【第19問】

しらかわはん むらかみはん ひめじはん さんぼうりょうちがえ  
白河藩・村上藩・姫路藩の三方領地替はいつ行われましたか。

- ①天保11年（1840）
- ②文政6年（1823）
- ③寛保元年（1741）
- ④慶安2年（1649）

【第20問】

下の文章の（ ）内に当てはまるものはどれですか。

【第19問】の三方領地替さんぼうりょうちがえの後、次に白河藩しらかわはんが関係する三方領地替が行われるまでの間、（ ）の順に白河藩しらかわはんの藩主つとを務めた。

- ① 榊原家さかきばらけ → 本多家ほんだけ → 松平まつだいら（奥平おくだいら）家け
- ② 本多家ほんだけ → 松平まつだいら（奥平おくだいら）家け → 松平まつだいら（結城ゆうき）家け
- ③ 本多家ほんだけ → 榊原家さかきばらけ → 阿部家あべけ
- ④ 松平まつだいら（久松ひさまつ）家け → 松平まつだいら（結城ゆうき）家け  
→ 松平まつだいら（奥平おくだいら）家け

【第21問】

白河藩しらかわはんの領地変遷りょうちへんせんについて、正しいものはどれですか。

- ① 丹羽家にわけが白河藩主りょうちへんせんの頃ころの領地は、現在げんざいの白河市はんいの範囲のみであった
- ② 白河藩しらかわはんの領地が東北地方とうほく以外には存在そんざいしたことはない
- ③ 白河藩しらかわはんの石高こくだかが最大だったのは藩主はんしゅが松平まつだいら（久松ひさまつ）家けの頃である
- ④ 白河藩しらかわはんの領地に出羽国でわのくに村山郡むらやまぐんが加わったのは藩主はんしゅが松平まつだいら（奥平おくだいら）家けの頃である

## 【第22問】

こみねじょう  
小峰城 について、まちが 間違っているものはどれですか。

- ① 小峰家の居城として築かれた
- ② 石垣造りへの改修は、江戸時代後期に初めて行われた
- ③ 石垣と堀が何重にも本丸を囲んでいた
- ④ 戊辰戦争で落城し、明治以降大きく姿を変えた

## 【第23問】

こみねじょう いしがき  
小峰城の石垣について、正しいものはどれですか。

- ① 災害や老朽化で破損した石垣は幕府の許可を得て修理が行われていた
- ② 築城石工頭（棟梁）は文殊山のふもとに安全祈願の神社を建てた
- ③ 石垣の積み方は全ての時代で統一されている
- ④ 現存している石垣の総延長は1キロメートルに満たない

【第24問】

下の文章の（ ）内に当てはまるものはどれですか。

しょうとく  
正徳元年（1711）に（ ）のいしがき ほうらく ばくふ  
石垣が崩落し、幕府から石垣  
崩落・はらみ等12か所のしゅうふくきよか  
修復許可が出た。

- ① たけのまる 竹之丸      ② にのまる 二之丸      ③ おびくるわ 帯曲輪      ④ たいこもん 太鼓門

【第25問】

下の文章の（ ）内に当てはまるものはどれですか。

だいまょう さんきんこうたい ばくふやくにん しゅつちょう しゅくはく さい  
大名の参勤交代や幕府役人が出張で白河に宿泊する際に  
は、（ ）のほんじん わきほんじん  
「本陣」「脇本陣」が使用された。

- ① よこまち 横町      ② なかまち 中町      ③ もとまち 本町      ④ てんじんまち 天神町

【第26問】

かんせい  
寛政6年（1794）のしらかわはんしゅまつだいらさだのぶ さんきんこうたい  
白河藩主松平定信の参勤交代について、まちが  
間違っているものはどれですか。

- ① たにぶんちょう 谷文晁が同行していた  
② さんきんこうたい 参勤交代の道中でいくつかの寺院に立ち寄った  
③ しらさか さかい みょうじん さんけい しゅくはく  
白坂では境の明神に参詣したが、宿泊はしなかった  
④ さんきんこうたい 参勤交代にかかった日数は江戸から白河まで6日間であった

【第27問】

江戸時代の街道と交通について、正しいものはどれですか。

- ① 奥州街道（奥州道中）の付け替え（ルート変更）は江戸時代に行われていない
- ② 白坂宿の助郷は現在の西郷村にも存在していた
- ③ 現在の白河市内に一里塚は全く残っていない
- ④ 奥州街道（奥州道中）の宿場は、全部で4つであった

【第28問】

下の文章の（ ）内に当てはまるものはどれですか。

白河城下では各町が村の面もあわせ持ち、年貢も納めていたので

（ ）が存在する仕組みとなっていた。

- ① 郡代                      ② 大庄屋                      ③ 郡奉行                      ④ 代官

【第29問】

文政6年（1823）の本町の町割と職業の様子において、本町

で特に多かった職業は何ですか。

- ① 飲食・食品製造業                      ② 医者
- ③ 職人                                      ④ 旅籠（旅館）

【第30問】

かま(の)こ かまのこじんや まちが  
釜子と釜子陣屋について、間違っているものはどれですか。

- ① かんぽう 寛保元年(1741)に かま(の)こ えちごたかだはんりょう  
釜子は越後高田藩領となった
- ② かまのこじんや 釜子陣屋の建物の様子や広さを知る しりょう  
資料は残っていない
- ③ かまのこじんやえず えど か  
「釜子陣屋絵図」は江戸時代に描かれた、陣屋にどのような建物が  
そんざい  
存在したかを記した絵図である
- ④ ぼしんせんそう さい かまのこじんや たかだはんし おううえつれっぼんどうめい  
戊辰戦争の際、釜子陣屋の高田藩士は奥羽越列藩同盟側に  
したが  
従っていた

【第31問】

下の文章の( A )と( B )に当てはまるものの組み合わせはどれ  
ですか。

まつだいらさだのぶ  
松平定信は( A )にあつた学問所を かくちょう はんこう せつりつ  
拡張して藩校を設立  
したほか、はんえい ごうがく  
藩営の郷学「( B )」を設立し しょみん  
庶民への教育を行った。

- ① A : あいづまち 会津町 B : ふきょうしゃ 敷教舎 ② A : なかまち 中町 B : りっきょうかん 立教館
- ③ A : あいづまち 会津町 B : りっきょうかん 立教館 ④ A : なかまち 中町 B : ふきょうしゃ 敷教舎

【第32問】

まつだいらさだのぶ せつりつ はんこう きょうじゆ だれ  
松平定信の設立した藩校の初代教授は誰ですか。

ひろせもうさい てん  
① 広瀬蒙斎 (典)

ほんだとうりょう  
② 本田東陵

いわごえじろう  
③ 岩越二郎

ながせふみとよ  
④ 長瀬文豊

【第33問】

まつだいらさだのぶ しんこう  
松平定信が行った産業の振興について、正しいものはどれですか。

しらさか すかがわ おうしゅうかいどう おうしゅうどうちゅう  
① 白坂～須賀川間の奥州街道 (奥州道中) の両側に土手を

きず すぎなみき つく  
築いて杉並木を造った

せいてつ せつび しらさか  
② たたら製鉄の設備を白坂に作り、製鉄を行った

すかがわ せいぞう  
③ 須賀川でガラスを製造させた

しゅぞう  
④ 酒造には力を入れていなかった



【第34問】

下の文章の ( A ) と ( B ) に当てはまるものの組み合わせはどれですか。

まつだいらさだのぶ ちいき けんしょう  
松平定信は白河地域の歴史や風土、由来などを検証し「( A )」

へん しらかわゆうきけ しゅうろく  
として編さんしたほか、白河結城家に関する古文書類を収録した

「( B )」の編さんを行った。

- |                             |                            |
|-----------------------------|----------------------------|
| ①A : しゅうこじっしゅ<br>集古十種       | B : しらかわふどき<br>白河風土記       |
| ②A : しらかわしょうこもんじょ<br>白河証古文書 | B : しらかわふどき<br>白河風土記       |
| ③A : しらかわふどき<br>白河風土記       | B : しゅうこじっしゅ<br>集古十種       |
| ④A : しらかわふどき<br>白河風土記       | B : しらかわしょうこもんじょ<br>白河証古文書 |

【第35問】

まつだいらさだのぶ ちくぞう  
松平定信が築造した庭園について、正しいものはどれですか。

- ①まつだいらさだのぶ  
松平定信は白河に合計5つの庭園を築造した
- ②まつだいらさだのぶ なんこ  
松平定信が白河で最初に築造した庭園は南湖である
- ③さんかくしえん  
三郭四園には32の景勝地が定められていた
- ④まつだいらさだのぶ なんこじゅうななけいしかひ よ  
松平定信は南湖十七景詩歌碑の中で和歌を詠んでいない

【第36問】

下の文章の（ ）内に当てはまるものはどれですか。

「南湖勝覧」は、松平定信まつだいらさだのぶの絵師えしである（ ）が築造ちくぞう後の南湖なんこを北側から南方面を臨のぞんで描かいたもののもくはんもくはんである。

① 谷文晁たにぶんちよう

② 吉野周太郎よしのしゅうたろう

③ 余語克俊よごかつとし

④ 蒲生羅漢がもうらかん

【第37問】

戊辰戦争ぼしんせんそうと白河について、正しいものはどれですか。

① 阿部正静あべまさきよが小峰城こみねじょうを引き渡わたした後、小峰城は仙台藩こみねじょう せんだいはんの管理となった

② 戊辰戦争勃発ぼしんせんそうぼつぱつ後、会津藩あいづはんは新政府支配下しんせいふしはいであった小峰城こみねじょうを一度奪取だっしゆした

③ 慶応4年（1868）5月1日の戦いでの同盟軍どうめいぐん（東軍）の戦死者は100人未満であった

④ 白河口の戦いにおいて、新政府軍しんせいふぐん（西軍）は白坂しらさかから二方向に分かれて進軍した

【第38問】

しんせいふぐん 新政府軍（西軍）の戦死者の墓・慰霊碑がある寺院はどれですか。

- ① 長寿院（本町北裏）  
② 関川寺（愛宕町）  
③ 皇徳寺（大工町）  
④ 常宣寺（向新蔵）

【第39問】

まつおばしょう 松尾芭蕉と「おくのほそ道」について、間違っているものはどれですか。

- ① 旗宿に宿泊した日に庄司戻しの桜を訪れている  
② 中町の知人を訪ねた記録が残っている  
③ 「おくのほそ道」の中で、松尾芭蕉の弟子の曾良が句を残している  
④ 白河を出発した日に須賀川で宿泊した

【第40問】

まつおばしょう 白河の松尾芭蕉関連の俳句と句碑について、正しいものはどれですか。

- ① 境の明神には松尾芭蕉の句を刻んだ碑は存在していない  
② 聯芳寺にある句碑には「風流の初やおくの田植うた」の句が刻まれている  
③ 白河関跡の碑には「おくのほそ道」白河関部分の全文が刻まれている  
④ 松尾芭蕉は何云宛書簡で白河に関連する句は詠んでいない

【第41問】

下の文章の ( A ) と ( B ) に当てはまるものの組み合わせはどれですか。

まつだいらさだのぶ <sup>かつやく</sup> 松平定信の時代に活躍した代表的な画家として、銅版画 <sup>どうばんが</sup> で活躍した

( A ) や、「( B )」の作者である大野文泉 <sup>おおのぶんせん</sup> (巨野泉祐 <sup>おおのせんゆう</sup>) がいる。

- ① A : 亜欧堂田善 <sup>あおうどうでんぜん</sup>      B : 金龍山浅草寺 <sup>きんりゅうさんせんそうじ</sup>
- ② A : 亜欧堂田善 <sup>あおうどうでんぜん</sup>      B : 十六善神の図 <sup>じゅうろくぜんしん ず</sup>
- ③ A : 星野文良 <sup>ほしのぶんりょう</sup>      B : 十六善神の図 <sup>じゅうろくぜんしん ず</sup>
- ④ A : 星野文良 <sup>ほしのぶんりょう</sup>      B : 金龍山浅草寺 <sup>きんりゅうさんせんそうじ</sup>

【第42問】

近世 <sup>きんせい</sup> の白河の文化面について、正しいものはどれですか。

- ① 白雲 <sup>はくうん</sup> は西洋画法を取り入れた写実的な風景画を残している
- ② 松平定信 <sup>まつだいらさだのぶ</sup> の時代に市川方静 <sup>いちかわほうせい</sup> が活躍した <sup>かつやく</sup>
- ③ 松平定信 <sup>まつだいらさだのぶ</sup> の家臣の小河原峻山 <sup>おがわりょうざん</sup> は「集古十種 <sup>しゅうこじっしゅ</sup>」の編さん <sup>へん</sup> に <sup>たずさ</sup> 携わった画家である
- ④ 中島山麗 <sup>なかじまさんれい</sup> は和歌と日本画で活躍した

【第43問】

しらかわけん  
白河県が発足したのはいつですか。

- ①明治<sup>めいじ</sup>2年（1869）8月      ②明治<sup>めいじ</sup>4年（1871）7月  
③明治<sup>めいじ</sup>4年（1871）11月      ④明治<sup>めいじ</sup>9年（1876）8月

【第44問】

下の文章の（      ）内に当てはまるものはどれですか。

しらかわけん  
白河県は発足後（      ）に統合<sup>とうごう</sup>され、その後福島<sup>ふくしまけん</sup>県に統合された。

- ①平<sup>たいらけん</sup>県      ②磐前<sup>いわさきけん</sup>県      ③若松<sup>わかまつけん</sup>県      ④二本松<sup>にほんまつけん</sup>県

【第45問】

白河の学校について、まちが間違っているものはどれですか。

- ①明治<sup>めいじ</sup>7年（1874）に表郷<sup>おもてごうちいき</sup>地域で5つの小学校が出来た  
②明治<sup>めいじ</sup>初期に創<sup>そうりつ</sup>立した小学校が、おおむね<sup>げんざい</sup>現在の各小学校に続いている  
③現在、大信<sup>たいしん</sup>地域と東<sup>ひがし</sup>地域の小学校は各地域1つのみである  
④関<sup>せきべ</sup>辺小学校の前身は表郷<sup>おもてごう</sup>地域の小学校であった

【第46問】

白河に開業した<sup>しらかわけん</sup>白河県立の病院について、正しいものはどれですか。

- ①白河に<sup>でんとう</sup>電灯が<sup>とも</sup>点された後、病院が開業した
- ②白河ではじめて西洋医学に<sup>もと</sup>基づく近代病院として開業した
- ③旧<sup>きゅう</sup>白河<sup>しらかわ</sup>宿<sup>しゆく</sup>脇<sup>わき</sup>本<sup>ほん</sup>陣<sup>じん</sup>の建物に開業した
- ④白河県が福島県に<sup>とうごう</sup>統合される前に<sup>すかがわ</sup>須賀川<sup>いてん</sup>に移転した

【第47問】

<sup>きんげんだい</sup>近現代の<sup>はってん</sup>道路の発展について、正しいものはどれですか。

- ①<sup>おうしゅうかいどう</sup>奥州街道（<sup>りくうかいどう</sup>陸羽街道）の<sup>かいしゅう</sup>道路改修は<sup>たいしゅう</sup>大正期まで行われなかった
- ②旧<sup>きゅうじょうかまち</sup>城下町の<sup>おうしゅうかいどう</sup>奥州街道（<sup>りくうかいどう</sup>陸羽街道）の<sup>りょうたん</sup>水路が道の<sup>りょうたん</sup>両端から中央に<sup>うつ</sup>移された
- ③<sup>へいせい</sup>平成に入ってから初めて<sup>たまち</sup>田町大橋が<sup>せい</sup>コンクリート製の<sup>か</sup>橋に<sup>か</sup>掛け替えられた
- ④<sup>きんしょうじ</sup>金勝寺を通る<sup>しゅうわ</sup>国道4号線のバイパス工事が昭和期に開始された

【第48問】

戦時下の白河について、まちが間違っているものはどれですか。

- ① <sup>まんしゅうこく</sup>満州国へ白河からの<sup>かいたくだん</sup>開拓団が入植した
- ② <sup>しらかわ</sup>白河ハリストス<sup>せいきょうかい</sup>正教会の<sup>しょくだい</sup>燭台が「<sup>きんぞくかいしゅうれい</sup>金属回収令」によって回収された
- ③ 学徒動員された<sup>しらかわこうとうじょがっこう</sup>白河高等女学校の女学生が<sup>こおりやまくうしゅう</sup>郡山空襲で犠牲となった
- ④ <sup>しらかわまち</sup>白河町は<sup>そかい</sup>学童集団疎開の受け入れ地に指定されていなかった

【第49問】

下の文章の（ A ）と（ B ）に当てはまるものの組み合わせはどれですか。

<sup>きんげんだい</sup>近現代には白河ゆかりの<sup>ようがが</sup>洋画家として（ A ）が<sup>かつやく</sup>活躍したほか、<sup>えん</sup>円

<sup>みょうじ</sup>明寺出身の（ B ）が人形作家として活躍した。

- ① A : <sup>せきねしょうじ</sup>関根正二      B : <sup>かわさき</sup>川崎プッペ
- ② A : <sup>はせべえいち</sup>長谷部英一      B : <sup>やました</sup>山下りん
- ③ A : <sup>せきねしょうじ</sup>関根正二      B : <sup>さいとうまさお</sup>斎藤正夫
- ④ A : <sup>はせべえいち</sup>長谷部英一      B : <sup>ふくだとしあき</sup>福田利秋

【第50問】

白河<sup>ちいき</sup>地域から東<sup>ひがし</sup>地域へ明治<sup>めいじ</sup>40年（1907）に編入<sup>へんにゆう</sup>された地区は

どこですか。

① <sup>い</sup>飯<sup>い</sup>土<sup>ど</sup>用<sup>よう</sup>

② <sup>こ</sup>小<sup>まつ</sup>松

③ <sup>か</sup>蕪<sup>ぶ</sup>内<sup>うち</sup>

④ <sup>お</sup>小<sup>の</sup>野<sup>だ</sup>田



